

# 2019ロシア(極東地域)施設園芸現地研修ツアーのご案内

ロシアではソ連時代は、極東地域においても、多数の国営企業による温室が存在していましたが、ソ連崩壊後そのほとんどが倒産・閉鎖されました。モスクワなどの大都市周辺では民間企業による温室栽培が再開していますが、極東地域では農産物は露地栽培可能な夏季を除くと、中国からの輸入に依存、極東地域の消費者による安全・安心かつ新鮮な地元産の農産物の復活ニーズを受け、現在極東地域で農業・食品生産プロジェクトが相次いでいます。ロシア政府によって積極的な投資誘致の環境整備が進められ、今後も更なる経済成長が期待されるロシア極東地域。これらの現状をレポート、なお、日露合併企業の温室や植物工場視察など盛り沢山の企画を予定しています。

当協会ならではの、ひと味違う「ロシア(極東地域)施設園芸現地研修ツアー」です。  
日本から一番近いヨーロッパである極東地域の施設園芸を直接肌で感じませんか！  
この機会に是非ご参加ください。

毎年幅広い分野からの  
ツアー参加者が殺到！

これから大きく飛躍が期待されるロシア極東地域の施設園芸に触れて、野菜生産事情や野菜関係の輸出入事情、食料自給政策など、自分の目で極東地域の生産・流通の現場を勉強しましょう！

## 主なツアーポイント

### ①日系企業JGCエバーグリーン大規模温室を訪問

日露合併企業「JGCエバーグリーン」社はハバロフスクの先進発展領域に第一期工事2.5㍻、第二期工事2.5㍻が竣工し5㍻で、トマト、きゅうり、パプリカ等を栽培中！将来的には、10㍻まで規模拡大してイチゴの栽培を目指している。



JGCエバグリーンの温室と栽培作物

### ③沿海州国立農業アカデミーを訪問

極東地域における農業セクターに必要な専門家を育成している「沿海州国立農業アカデミー」は千葉大学との間で大学間交流形成支援事業を行っており、日露が共同し「極東の寒冷地」を中心に極限環境における未来農業のスペシャリストの育成を目指している。



日本とロシアが共同し「極東の寒冷地」を中心に極限環境における未来農業のスペシャリストを育成

### ②ハバロフスク日本センターや未来農業技術を訪問

貿易経済交流発展のためのハバロフスク日本センターを訪問し、ロシアへの日本企業のミッション受入等意見交換を実施予定。「有限会社未来農業技術」が運営している閉鎖型植物工場を見学して生産・販売状況等について意見交換を行う予定。



ANO «Японский Центр»  
日本センター  
ANO "The Japan Center"



未来農業技術の植物工場

### ④その他(極東連邦大学、一般的なハウス、温室販売会社、市内スーパー等を訪問

極東地域でイチゴを栽培するための極東連邦大学の試験温室を訪問し、意見交換予定。その他に温室販売を手掛ける企業、一般的な農家のハウス、市内スーパー等を訪問予定。



極東連邦大学のイチゴ温室



ウラジオストック市内

# ◆予定日程表

| 日次 | 月日(曜)     | 都市名                             | 時間  | 交通機関                  | 日種  | 食事                |
|----|-----------|---------------------------------|---|-----------------------|---|-------------------|
| 1  | 11月17日(日) | 各空港<br>成田空港<br>ハバロフスク           | 出発2時間前<br>14:45<br>18:45<br>19:30<br>20:00頃   | S7-6442<br>専用車        | 各自様にてご集合<br>成田空港より空路、ハバロフスクへ【所要時間:3時間】<br>専用車にて空港出発<br>ホテル到着<br>ホテル内にて夕食(ウェルカムパーティー)<br>(ハバロフスク泊)   | 夕:○               |
| 2  | 11月18日(月) | ハバロフスク                          | 朝<br>9:30 出発<br>10:00~11:30<br>昼<br>午後<br>14:00~16:00<br>17:00~<br>夕刻                       | 専用車                   | ホテルにて朝食<br>専用車にてホテル出発(移動約30分)<br>【視察】<br>●視察先①: 日本センターで、極東地域事情レクチャー・意見交換<br>レストランにて昼食<br>【視察】<br>●視察先②: 有限会社未来農業技術(植物工場)<br>○市場(スーパー)視察<br>市内レストランにて夕食<br>ホテル到着<br>(ハバロフスク泊)  | 朝:○<br>昼:○<br>夕:○ |
| 3  | 11月19日(火) | ハバロフスク                          | 朝<br>8:30 出発<br>9:00~10:30<br>昼<br>午後<br>13:30~15:00<br>17:00~18:30<br>夕刻                   | 専用車                   | ホテルにて朝食<br>専用車にてホテル出発(移動約 分)<br>【視察】<br>●視察先③: JFCエナジー(日系企業の大規模温室 5社)<br>レストランにて昼食<br>【視察】<br>●視察先④: 農場の朝(ウドロン農家)<br>●視察先⑤: 有限会社温室(温室の製造・販売会社)<br>夕食は各自にて<br>ホテル到着<br>(ハバロフスク泊)   | 朝:○<br>昼:○<br>夕:× |
| 4  | 11月20日(水) | ハバロフスク<br>ハバロフスク空港<br>ウラジオストク空港 | 朝<br>6:00 出発<br>6:30<br>8:15<br>9:35<br>10:20頃<br>11:00~<br>昼<br>14:00<br>15:00~16:30<br>夕刻 | 専用車<br>SU-5603<br>専用車 | ホテルにて朝食(※)<br>専用車にてホテル出発<br>ハバロフスク空港到着<br>ハバロフスク空港より空路、ウラジオストクへ【所要時間:80分】<br>ウラジオストク空港到着<br>専用車にて空港出発<br>○市場(スーパー)視察<br>レストランにて昼食<br>ホテルチェックイン<br>●視察先⑥: 極東連邦大学(イゴハウス)(東京農業大学で交流)<br>市内レストランにて夕食<br>ホテル到着<br>(ウラジオストク泊) | 朝:○<br>昼:○<br>夕:○ |
| 5  | 11月21日(木) | ウラジオストク                         | 朝<br>8:15 出発<br>午前<br>10:00~11:30<br>昼<br>13:00~14:00<br>15:00~16:00<br>夕刻                  | 専用車                   | ホテルにて朝食<br>専用車にてホテル出発<br>【視察】<br>●視察先⑦: 沿海州国立農業アカデミー(千葉大学間で交流)<br>レストランにて昼食<br>●視察先⑧: 沿海州国立農業アカデミー-施設<br>●視察先⑨: ウラジオストク管内一般農家のハウス<br>ホテル到着<br>※夕食は各自にて<br>(ウラジオストク泊)  | 朝:○<br>昼:○<br>夕:× |
| 6  | 11月22日(金) | ウラジオストク<br>ウラジオストク空港<br>成田国際空港  | 朝<br>9:00出発<br>12:00<br>昼<br>14:25<br>15:40   | 専用車<br>S7-6281        | ホテルにて朝食<br>専用車にてホテル出発<br>【観光】<br>○ウラジオストク市内観光<br>ウラジオストク空港到着<br>昼食は空港内で各自にて<br>ウラジオストク空港より空路、帰国の途へ【所要時間:2時間15分】<br>成田国際空港到着 送迎後、解散 ~お疲れ様でした~  | 朝:○<br>昼:○        |

※視察先、発着時間、交通機関等は変更になる場合がございます。



コーディネータと通訳/ガイドは、日露事情に通じた、日本語堪能な方へお願いしています。



コーディネータ  
ユーリア 様



通訳/ガイド  
プールロフ イェゴール 様

※申込み期限は令和元年9月30日(月)です。別紙申込書をFAXでお送りください。

※募集人員に達した時点で、受付終了とさせていただきますので、ご了承願います。

旅行企画・主催:  
一般社団法人 日本施設園芸協会  
問合せ先:企画部長 平島 誠也  
TEL:03-3667-1631  
FAX:03-3667-1632  
[hirashima@jgha.com](mailto:hirashima@jgha.com)

旅行取扱い:  
観光庁長官登録旅行業第38号  
東武トップツアーズ(株) 東京法人東事業部  
総合旅行業務取扱管理者:尾崎 利行  
担当:高橋 昌  
営業時間:月~金 9:30~17:30  
TEL:03-6667-0592 FAX:03-6667-0568  
Eメール:masaru\_takahashi@tobutoptours.co.jp